

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	松岡 久美	法人・事業所の 特徴	理念一、私たちは、笑顔と感謝と思いを大切にします。二、私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。三、私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。
事業所名	小規模多機能 いちえい保免	管理者	酒井 英彰		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	6人	3人	0人	1人	4人	3人	3人	21人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	運営推進委員会へ自己評価に取り組んだスタッフが出席していく。	自己評価に取り組み具体的に変化があったと評価して頂いているが各自の評価基準や定義が一定でなく、精度にばらつきがあった。	評価基準について個人の認識に差があるので統一すべき、との意見と違っていても良いとの意見を頂いた。誰が見ても同じ結論に達するものと職員全員で検討して結論を導き出すものに分けて職員間の認識を調整を図って行くと良いとの意見もあった。	運営推進委員会へ自己評価に取り組んだスタッフが出席していく。
B. 事業所の しつらえ・環境	居心地の良い空間とはどういったものかを運営推進会議で意見を聞いて実施していく。	居心地の良い環境としての評価は頂いていますが、家族さんの入りやすさとか居心地の良さについての定義については問題が残った。	居心地の良い空間を作るのも大切ですが、それよりも「安全、安心」が第一なので他の施設の見学も実施して情報の収集をすることについての意見も頂いた。事務所内と外部から見る事務所とで印象が異なり特別用事がなければ入りにくい場合もある。地域向けに講演、体操等の働き掛けをしてみてもとの意見もあった。	安全性、安心についての問題点を職員、ご家族、運営推進委員会を通しての外部の方に上げて頂き、カンファレンス等で職員全員で検討し対策を立てる。
C. 事業所と地域のかかわり	地域家族の人と会った時、明るく笑顔で挨拶をして行く。	地域との関わりについて挨拶については評価して頂いているが事業所の知名度の低さや相談のし難さから挨拶だけで終わってしまっていて、やや、とっつきにくいと思われる感じがある。	良く出来ているとの評価を頂いたが、施設の行事の情報を外部に向けて発信する働き掛けが欲しいとの指摘も頂いた。	外に向かって出ていくだけではなく、外部から入って頂くために内部イベントを積極的に外部に向かって発信して行く。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	職員、利用者を含め地域の行事やイベントへの参加をしている。	会議及び行事に職員はある程度入り込んでいるが利用者さんに関しては数値が落ちている職員とのネットワークに少し取残されている感じがある。近所の心配な方について埋没してしまっている。	運営推進会議の地域の方の出席が得られており行事の情報も得ている。との評価があった反面、運営推進委員会、民生委員、町内会からの協力により情報を集めてみる。等の意見を頂き、こちらから出向いて行つての参加のような積極性を問われるものであった。	職員、利用者を含め地域の行事やイベントへの参加をしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で例を挙げて事例検討会等を行つてみる。	会議及び行事と同様に職員による単独の働き掛けとしては評価できるのですが利用者さんの出遅れが気になる場所である。	事例が分かりやすく、外部の方にとっても取り組みやすさがあると思うので利用者さんのご家族の参加も働き掛け根気強く続けて下さい。との意見を頂いた。	利用者さんの要望を事例を通して運営委員会、ご家族の皆様の見解をいただきながら検討会を行つていく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災訓練へ防災の日(9月)などに絡めて地域の方に参加して頂く。また利用者の方にも地域の訓練に参加して頂く。	火災訓練は年2回の実施が出来ているが他の災害との合同練習としては、取り組みが浅く、完成度は低いように思われる。	施設周辺の住民の方と協力して合同の訓練実施の必要性を言われる意見が多かった。参加して頂くだけでなくこちらからの参加も必要である。	防災訓練へ防災の日などに絡めて地域の方に参加して頂く。参加して頂くだけでなくこちらからも積極的に参加して地域の防災、災害対策に精通する様に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	6	1	0	7

前回の改善計画

**利用前できるかぎり、情報の共有の為のカンファレンス及びミーティングを行う。**

前回の改善計画に対する取組み結果

おおむねできている評価が多い。よくできているに全体として評価できるようにしていきたい。

①無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人 数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	6	2	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	1	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	5	3	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	1	0	8

できている点

①①事前に得た情報は申し送りのノートで共有するようにしている。  
利用前の利用者カンファレンスやアセスメントシートを活用し情報共有している  
家族・利用者さんからの相談を受け改善するようには努めている。  
④家族の方との話や相談等から問題となっている事を解消できる様に対応を進めている。  
利用し始めの利用者、家族様への声掛けはできていると思います。  
毎月カンファレンスを行っている。

できていない点

③④管理業務や事務の仕事、病院の付添等忙しいのでしっかり気遣いはできていないと思う  
フェースシート等を申し送りノートにはさんでいて、個々に確認はしているが、全体で統一した申し送り等、情報の共有はできていない感じがある。  
的確な対応がとれていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

**申し送りノート、アセスメントシートの確認の徹底、更に少なくとも1回はミーティングを実施する。**

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	3	1	7

前回の改善計画  
出来る限り利用者に対して全員で情報収集し、目標の設定をする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
半数ができていて半数ができていない評価でした。できていない点が次回は取り組めるようにする。

①無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	1	6	1	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	2	5	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	6	1	8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	3	1	8

できている点

①目標の設定はしている  
④本人の訴えをカンファレンス等話し合い発言している。実践した内容をカンファレンス等で発言している(場合もある)。申し送りのノートで知り得た情報は記入している

できていない点

④全員で情報収集しているとは確認できない。特定の人が集めている。  
本人の目標がわかりきれしていない、わからない、わかりにくい。  
目標をつかみ切れていない分、かかわりに繋がりにくい。  
一日の業務に追われ、まだまだ個々の気持ち等に向き合っていない様に思います。  
目標に対してできていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

担当者が聞き取り調査やアンケートを取り、他の職員は訪室の時には必ず声を掛け、1回はミーティングを実施して意見交換する。

3. 日常生活の支援

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	2	1	7

前回の改善計画  
**利用者及び家族とコミュニケーションを取り、情報収集したことは共有する。**  
 前回の改善計画に対する取組み結果  
 利用者のいぜんの暮らし方 10 個が挙げられていないように思う。職員それぞれがそれを把握できていないので、情報を把握する必要がある。

①無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	5	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	7	1	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	2	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	8	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	7	1	0	8

できている点  
 ①情報収集を心掛けている  
 ④⑤体調変化に気づいた時(けがや体調不良の時)、看護師の連絡や、医療機関の受診等行い、対応(処置)や話は聞いて共有している。  
 ③④⑤毎月のカンファレンスや申し送りノートを活用し、情報共有に努めている、その情報に合わせた対応やケアはしている。  
 知り得たことには対応している

できていない点  
 ①10 個以上の把握はできていない  
 家族とのコミュニケーションの機会があまりない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
**家族さんの面会時等、顔を合わせる機会のある時は利用者さん同様必ず声を掛ける様にして 1 回はミーティングを実施して意見交換する。**

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	0	1	5	7

前回の改善計画	インターネットや自分の時間を活用し、松山市内の地域資源（社会資源）を探し、ファイルに保存していく。（一人一つ以上）
前回の改善計画に対する取組み結果	ファイルに保管している職員が少なく計画の意識の低さがあらわれた。今後も計画は継続しながら地域資源の模索や活用方法を考えていく必要があるように思う。

①無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	2	2	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	1	2	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	2	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	2	4	8

できている点	全部ではないが人間関係の把握には努めている。 使えそうな社会資源があるか意識しておく
--------	---

できていない点	社会資源のファイリングが出来ていない。 通いの方の自宅での過ごし方の把握はできていない。 ①インターネットで探すことはあっても、地位資源がわかっている、ファイルへの保存ができていない。 インターネット等うまく使いこなせていないです。 そもそも利用できる社会資源がそんなにない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
各職員は少なくとも月 1 件程度、自身の生活圏の中から社会資源を閲覧してファイルにしてまとめておく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	1	0	5	7

前回の改善計画

**他の参考になる地域密着型サービスの事業所の見学へ行く(1人1回以上は見学に行く)**

前回の改善計画に対する取組み結果

地域密着型の事業所への見学ができていない。改善計画の意識の低さの表れだと思う。今後も継続して行う。

①無回答 1 ①無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	1	4	1	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	7	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	8	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	6	1	0	8

できている点

①ボランティア(余土地区のボランティア団体等)を活用している。  
変化があった時なるべく細やかに記録するように心掛けている  
他の事業者の見学に行った  
参考文献を読む

できていない点

以前は他の事業者の見学に行ったこともあったが、見学できていない、行っていない  
足を運べていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

**各職員は参考になる施設の調査を行い1回以上は見学に行きミーティング時に職員間で意見交換しておく。**

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	2	1	7

前回の改善計画	<b>少人数でも可能な限り地域の活動に参加する。</b>
前回の改善計画に対する取組み結果	評価が割れた結果ですが、地域行事や地域のかかわりを意識している意識していないの職員の差があった。今後も継続していきたい。

①無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	1	3	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	4	1	3	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	3	1	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	1	2	8

できている点	③④地域の方やご家族がよく行事やイベントに参加して下さっている お祭りや清掃など機会があれば参加したり施設での催し物の時にも近所の方に来所して頂いたりした。 なんとかできている 何度か地域包括支援センターの会議に参加した。 人と係わりがないけれども、とにかく出かける。
--------	--

できていない点	活動やイベントに参加しきれっていない。 会議に参加する機会があまりない。 目標を持って人と係りに行けていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<b>地域の行事をピックアップして必ず誰かが参加する様にする。</b>  <b>付添の必要な方や、子供たち、民生委員、町内会の方にも声を掛ける様にする。</b>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

7. 運営

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	3	2	2	7

前回の改善計画

**運営推進会議に事業所の職員(管理者等でなく)が一人でも参加する。  
(2ヵ月に1回、年6回会議があるのでシフト等で調整していく。)**

前回の改善計画に対する取組み結果

参加した職員と参加していない職員で評価が割れた。参加していない職員へ一回以上の参加をお願いして  
いきたい。

①無回答1 ②③④無回答1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	3	5	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	3	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2	0	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	4	0	7

できている点

④地域行事に、職員や利用者どちらかが参加できるように働きかけている  
運営推進会議に参加できた。  
意見苦情は速やかに反映するように努めている  
時々、手の空いた職員が参加している

できていない点

書記という立場上、意見を言うことが出来なかった  
①運営推進会議に参加できていない、したことがない。  
参加したことはあるが、意見を言ったりはできていない。  
問題の完結までかかわれていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

**運営推進会議の予定日には予め余裕のあるシフトを組んで参加して  
いない職員に参加できるように準備調整する。**

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	7	0	0	8

前回の改善計画  
**年に一回は外部の研修会に参加する。(強制はしない)**  
前回の改善計画に対する取組み結果  
研修にはよく参加していたように思う。地域の連絡会の勉強会に参加してもらえる働きかけをおこなう。

④無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	5	2	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	3	0	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	1	4	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	5	0	7

できている点  
④感染症等、注意喚起を行っている。  
少ない回数ではあるが、興味ある研修には参加している  
ヒヤリハットを記入している  
①②③参加できている、地域連絡会に参加した  
イベントや行事には地域の方や、そのご家族様が、参加して下さっている。

できていない点  
地域の連絡会に参加していない  
リスクマネジメントに取り組めていない  
積極参加はできていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
**各職員は目標を立て、管理者とも相談しながら必要な研修を決定し一回以上受講する。**

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 23 日～  
平成 28 年 11 月 8 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 古川恭・古川潤・宇和川・高田  
・酒井・西原・岡田・笹岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	5	3	0	8

前回の改善計画
言葉による虐待にならないよう、言葉遣いに気を付け、コミュニケーションを取り、それぞれお互い職員が、指揮や指導また注意や助言(アドバイス)を行える雰囲気作りをする。
前回の改善計画に対する取組み結果
よくそれぞれの職員が声を掛け合い、注意しているように思う。雰囲気はよいがなれ合いの関係性にならない様に気を付けていきたい。

④無回答 1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	身体拘束をしていない	4	4	0	0	8
②	虐待は行われていない	1	7	0	0	8
③	プライバシーが守られている	1	7	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	1	0	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	5	2	0	8

できている点
注意や助言を行えるように努めてはいる。 ①～⑤よくできている 人道的にやっつけていけない事はしない

できていない点
①前回の課題から職員同士の声の掛けあいが少なく、自分の業務で忙しいことは理解できるが笑顔で声掛けできていない事も多いと思う。 慣れてくると言葉遣いはうつになる 言葉遣いに気を付けているが、不意に出てしまう。適正な情報管理。 ②職員同士での注意・助言等がなかなかできていない フロア等で職員同士の情報の共有のための会話を他のの利用者の前でしているので注意していきたい

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
プライバシー、身体拘束、虐待についての勉強会を一回以上実施する。	